

---

# 日仏水フォーラム 2010

## —地球の水危機への日仏協力—

---

主催：日仏工業技術会・在日フランス大使館・財団法人日仏会館・日本経済新聞社  
後援：国土交通省・経済産業省・厚生労働省・農林水産省・環境省（予定を含む）  
協賛：（社）日本水道工業団体連合会・鹿島建設（株）・東レ（株）・  
ヴェオリア・ウオーター・ジャパン（株）・海外水循環システム協議会・  
日本脱塩協会他

日 時：2010年6月3日（木） 10：00～17：20（開場9：30）

会 場：日仏会館ホール（下記URL参照）

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-9-25 日仏会館1階（JR、地下鉄恵比寿駅下車7分）

\*同時通訳あり（日/仏）

\*参加費：無料

\*定 員：150名（先着順） \*定員になり次第、締め切らせていただきます。

● 申込方法： 当会のホームページよりお申し込みください（出来ない場合は FAX 可—03-5424-1147）

<http://www.sfjti.org/>

\*折り返し、メール返信にて参加証をお送りします。

プリントアウトの上、当日受付にお渡し下さい。

● 懇親会：終了後、懇親会を開きます、会場：レスパス（日仏会館2階） 参加費：3000円  
どうぞご参加ください。

---

### ご案内

2010年6月3日（木）に、日仏工業技術会、在日フランス大使館、財団法人日仏会館、日本経済新聞社等の主催により、『日仏水フォーラム—地球の水危機への日仏協力—』を実施する。このフォーラムでは、深刻になりつつある地球の水危機に、日仏両国はどのように対処し、いかに協力するか、両国の識者の参加を得て議論する。水問題は極めて多岐に亘り、それぞれ多くの難問を抱えている。気候変動によって新たに発生しつつある試練への対策を含め、国際化を深めている水ビジネスにおけるフランス水企業の活躍と、国際的に高く評価されている日本の技術の課題と今後の展望を中心に、その考え方と情報を交換する場としたい。地球規模で展開している水問題は、今後の国の政策としても重大であり、国土交通省、経済産業省の要人や学者、研究者をはじめ、水企業、商社の代表の参加により、その間のより密な関係構築も期待される。一方、マスメディア、オピニオンリーダーをはじめ多くの識者に、水問題の重要性と緊急性を提示することができれば幸いである。今後、さらに二国間の交流、協力を進めることで、世界の水の課題に少しでも寄与できれば、このフォーラムの果たす役割は大きいと考える。

実行委員長 高橋 裕（東京大学名誉教授）

---

Société Franco-Japonaise des Techniques Industrielles (SFJTI)

日仏工業技術会

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-9-25 日仏会館内

TEL: (03) 5424-1146

FAX: (03) 5424-1147

e-mail: [sfjti@t3.rim.or.jp](mailto:sfjti@t3.rim.or.jp)

URL <http://www.sfjti.org/>

担当：佐藤登美子

---

# 『日仏水フォーラム2010—地球の水危機への日仏協力—』

2010年6月3日（木）10：00～17：20 （財）日仏会館ホール：渋谷区恵比寿3-9-25）

## プログラム案

主催：日仏工業技術会・在日フランス大使館・財団法人日仏会館・日本経済新聞社他

後援：国土交通省・経済産業省・厚生労働省・農林水産省・環境省他（予定を含む）

協賛：（社）日本水道工業団体連合会・鹿島建設（株）・（株）東レ・ヴェオリアウオータージャパン（株）・海外水循環システム協議会・日本脱塩協会他

10:00	開会の辞		本多健一（日仏工業技術会会長）
	挨拶1		フィリップ・フォル（駐日フランス大使）
10:10	挨拶2		樋口陽一（（財）日仏会館理事長）
10:10-10:20	来賓挨拶		国土交通省（交渉中）
10:20-10:50	基調講演1	「水ビジネスの国際活動の意義」	クリスチャン・ジェルサレ（ヴェオリア・ウオーター・ジャパン株式会社代表取締役上級副社長）
10:50-11:20	基調講演2		経済産業省（交渉中）
11:20-11:50	特別講演	「気候変動と水資源の将来」	小池俊雄（東京大学大学院工学系研究科社会基盤額専攻教授・IPCCレビューエディター）
11:50-12:50	昼食		
12:50-13:40	セッション1 「地球温暖化と水資源」	水災害分野での気候変動への適応策について	未定（国土交通省河川局）
		「気候変動 - 水文流域管理の新たな課題」	ブリュノ シノティ（アドゥール-ガロンヌ水道局 副局長）
13:40-15:20	セッション2 「水ビジネスの日仏協力」	「水道の海外展開の現状」	坂本弘道（日本水道工業団体連合会 専務理事）
		「食糧と水資源」	柴田明夫（丸紅（株）丸紅経済研究所所長）
		「日本の水ビジネス戦略」	吉村和就（グローバルウオータ・ジャパン代表）
			フランス側（スエズ）
		「水ビジネスの海外展開」	桑原 洋（日立製作所特別顧問）
15:20-15:30	コーヒータイム		
15:30-16:40	セッション3 「水技術の可能性と将来」	「将来の水資源開発と膜技術」	栗原 優（東レ（株）顧問）
		「上下水道技術発展の可能性」	塚田高明（鹿島建設（株）執行役員）
		「エネルギー・栄養源としての排水 - 処理から有効利用」	アリス ゴワ（ナエスコ環境（株）研究開発エンジニア）
16:40-17:00	質疑応答		司会：高橋 裕
17:00-17:20	総括		高橋 裕（実行委員長）
17:20	閉会の辞		フローランス リヴィエール=プリス（フランス大使館科学技術参事官）